

目標達成計画

作成日: 令和 3年 2月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35(13)	・災害対策 …… 3年未満の職員も増え心肺蘇生法やAEDの使い方などを知らない職員も増えた。再度、消防署との協力により防災訓練を行い講習を実施しなければならない。	令和3年度中に2回は講習会を行い職員全員がAEDを使えるようにする。また、地域の方々と共に防災訓練を行う機会を作り消防団との連携を図る。	消防署と連絡を取り、講習会の日程を決定し実施する。地域の方との訓練は運営推進会議で日程や場所を情報共有させていただき1回でも多くの訓練に参加する。またこちらからの講習会の参加もお誘いする。	12ヶ月
2	40(15)	・食事を楽しむことのできる支援…一人一人の好みや力を活かしきれていない。また利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをする時間が少ない。現時点では昼のみになっている。	出来るだけ多くの利用者様に役割を持っていただき一緒に準備や片付けを行う。また一人ひとりの好みに合わせた食事を提供できるよう、聞き取りを行いご希望に沿った食事提供をする。	準備、片付けは現在の利用者様の状況を見て決めていく。準備は同じ利用者様をお誘いし習慣化できるようにしていく。終わった後にはスタッフからの感謝の言葉をかけ役割への達成感を味わっていただく。利用者様の好きな食べ物をお聞きし場合によってはテイクアウトも利用する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。